

監 査 報 告 書

私達監事は、平成27年度における社会福祉法人九十九里ホームの法人本部を始め、各拠点区分の経理処理の状況、決算の状況、並びに法人・各施設の業務執行状況等、全般にわたり監査を行いました。理事長立会の上、それぞれの施設長、事務長より説明を受け、本部、各施設の事業報告書、会計諸帳簿等を詳細に検査いたしました。その結果、適正に執行されていることを認めます。これからも新しい時代に向かって、次の各項につき引き続き努力されるよう願います。

1. オーシャンマート跡地活用計画については、こども、高齢者、障害者及び地域住民が一体となって地元活性化に寄与する重要な事業となるので、より一層行政当局を始め関係者と協議を重ね着実に進捗するよう努められたい。
2. 診療報酬や介護報酬は今後も単なる引き上げは期待できないので、人件費以外の諸経費の節減に努め健全な収支状況の構築に努められたい。
3. 九十九里ホーム病院の運営改善については新外来診療棟完成を転機に職員の意識改革を図る等、尚一層の努力を願いたい。
4. 法人本部の機能を高め、更なる情報公開と地域における公益的な活動に取り組むとともに、各施設における事務処理の集約により法人全体の効率化を図ること。
5. 法人業務処理全般にわたって、I・T化に努めていると認められるが、引き続き一層の進展を図られたい。

平成28年5月21日

社会福祉法人九十九里ホーム

理事長 井上 峰夫 様

社会福祉法人九十九里ホーム

監事

伊 東 健 爾 

監事

三 浦 昂 